8月13日 土曜日 12日発行
昭和30年西暦1955年
発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座3の5 電話 代表 京橋(56)8646 直通 販売 〃 0437 営業 〃 3995 編集局 港区芝田村町5の6 電話 代表 芝(43)1161 振替 貯金 口座 東京170071

内外タイムス THE NAIGAI TIMES

第3186号 (昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日日本国有鉄道特別扱承認新聞紙第232号)
(中央郵政台字第637号特別扱承認・内容内…第0136号)

天気予報 今晩 北東の風曇、時々晴、一時俄か雷雨。 明日 北の風、日中南東の風、曇つたり、一時俄雨。

あすの暦 8月13日・土 6月26日 日出 4.58 日入 6.35 月出 前11.39 月入 後11.35 満潮 前2.35 後7.05 干潮 前… 後7.20 (若潮)

4版

日本ガットに加入

来月十日、正式発効

全加盟国と正常貿易へ 引続き努力

日本のガット(関税および貿易に関する一般協定)への加入は十二日正式に決定、同日日本政府とジュネーヴのガット事務局から発表された。これにより戦後十年でようやく国際貿易機構への参加が実現する運びになった。しかし今回の加入は十以上の国が日本とガット関係を結ばない不完全な形で実現するので、政府はこれらの国と二国間で話し合いによって解決することも考慮しながら、引きつゞき全加盟国との貿易正常化に努力することになった。

今回の加入条件の決定は二十三ヵ国以上が賛成したものの、日本とガット関係、すなわち関税・貿易上の最恵国待遇を供与する関係を結ぶ国は米国、カナダなど二十ヵ国で、十ヵ国以上の国がガット規約三十五条を援用してガット関係の確立を拒もうとしており加入の効果が減殺される不完全な状態が予想されている。このため政府は反対国に三十五条を援用しないよう説得につとめているが、これらの国の反対理由が日本の繊維品の安価輸出をおそれて、輸入制限、関税引上げの権利を認めるよう要求しているので簡単には応じないようである。したがって政府としては、次のような方針でこんご全加盟国との貿易関係正常化に努力する方針である。

一、ガット規約二十三条の改正を提案する。すなわち「ある商品の輸入増加で自国産業が脅威を受けた場合に、ガット事務局と協議して三ヵ月後に輸入制限、関税引上げが行える」との規定を「届出れば三十日後に行える」ように改正する。この規約の改正を提案すれば日本品にたいする公正な世論が起り、ガット内での問題解決が促進される。

一、これと並行して政府の仲介による業界同士の話合いや政府間取決めも考慮して交渉する。この方針は国際貿易はすでに調整の時期に入ったという観点から二原則はガット内で処理するが、ガット内で処理できない場合は二国間で協議する」というもので、貿易の統制を協定するのではなく、世界貿易発展のために貿易を調整するという妥協である。

一、このような日本の妥協的な態度にかかわらずなお日本とガット関係を結ばない国にたいしては、ガット関税を与えないことはもちろん、日本品に高関税を課している国には複関税で対抗する。

外務省発表

政府は十二日午前十時半、日本のガット加入確定について外務省情報局から次のように発表した。

◇日本のガット加入に対し八月十一日までにガット全締約国(三十四ヵ国)の三分の二以上の賛成投票がえられたので、六月七日ジュネーヴで成立した「日本加入のための議定書」は九月十日発効しわが国は同日付をもってガットの正式締約国となることは確定した。

◇右議定書付属書Bの関税譲許表=すなわちわが国の新ガット関税率=は九月十日から実施されることになり、他方付属書A=すなわち関係国の新ガット関税率=は各国の通告をまち、実施されることになる。現在まで米国、カナダ、デンマークはすでに通告ずみであるから、この三国の分は九月十日から実施となり、他の分も順次に実施されるものと期待される。

ガット事務局も発表

【ジュネーヴ十一日発=共同】ガット(関税貿易に関する一般協定)事務局十一日の発表によれば、日本は同日までにガット正式加入に必要な二十三ヵ国以上の賛成投票を獲得し、正式加入が確定した。正式加入の効力は三十日後の九月十日に発効する。

『徳田後継』は誰に

〔日共第一書記〕 野坂、志賀、宮本三氏の中から?

日共は十一日夜潜行中の野坂、志田、紺野三幹部を迎えた。これによって注目されていた「日共第一書記にだれがなるか」の問題があらためてクローズ・アップされてきた。徳田球一氏亡きあとの日共指導部は〝集団指導〟制で進むことにさきの六全協では決定しているが国際共産陣営の例にもみられるとおり最高責任者として党を代表するのは党書記局の第一書記というのが通念のようだ。果して徳田氏を継ぐ者はだれか。

六全協では新しい日共中央委員会は最高の指導機関として七名の常任幹部会制を設けており、この中から第一書記が出ることは間違いない。七名は野坂参三、志賀義雄、宮本顕治、袴田里見、志田重男、紺野与次郎、西沢隆二の諸氏(以上アカハタ発表の順)でこのうち上位三人のうちから選ばれるというのが党関係者や治安当局の一致した見解になっている。

これまで中央指導部議長だった春日正一氏については新統制委員会議長になっているところから可能性はうすいという見方が一般的だ。一部には宮本氏を第一書記代理として決めているとの説も伝えられているが、これは党本部によってはっきり否定されており「いずれ中央委員会で慎重に決めます」という志賀氏の言明が事実のようだ。十一日野坂氏ら三幹部が現われ、なお逮捕状は出ていないが潜行中の新中央委員も数名残っているので、野坂氏らの保釈出所をまち全中央委員がそろったところで決定することになっているものとみられる。その時期は三氏の拘置期間で左右されるだろうが竹中恒三郎氏の場合は十五日で保釈出所となっており「他の潜行中央委員も間もなく出てくる」(志賀氏談)ということから八月中には決まることが考えられる。

この場合、有力候補の野坂、志賀、宮本三氏のうちだれが選ばれるかは非常に予測しがたい。党経歴がほとんど同じうえに三氏ともそれぞれに問題が考えられるからだ。徳田、野坂と並べられていた野坂氏は一九五〇年のコミンフォルム批判を受けた当の人物であり、志賀氏も宮本氏もかつて国際派の旗頭として党分裂の中心人物だった点があるからだ。しかし野坂批判はすでに克服されており、党の分裂騒ぎも六全協を機に一応終止符を打たれている形なので、この三幹部の有力説は否めず、結局三人のうちだれが今後の党の団結に最適任かということで決着することになろう。

そしてだれが第一書記に決ったとしても〝徳球型〟の個人指導的臭いが全くなくなり集団指導制が本格化することはまず確実のようだ。六全協の決議には〝家父長的な個人指導〟という言葉を使ってこれまでの党中央のやり方をこっぴどく批判しているが、これこそ徳球その人への厳しい批判であり、集団指導制強調の根本的な背景とみられるからだ。(T)

団規令撤廃期す 日共声明

日本共産党は十二日午前、代々木の党本部で宮本、春日氏ら在京中央委員による委員会を開いたが、引続き記者会見を行ない「団規令(団体等規制令)を撤廃させるため国民とともに闘う」と要旨次のような声明を発表した。

野坂氏ら三幹部は独立と民主主義と国民生活安定のため公然と国民とともに闘うため、また六全協の決議を実行するため現われた。しかるに警察当局は、法的根拠を持たぬばかりか五年前外国司令官の示唆によって出来た乱暴きわまる団規令をもって同志らを逮捕した。これは外国権力に日本を従属させ、日本の独立を自から否定するものだ。われわれは当局の不当な逮捕を撤回させるため、全党員ならびに国民と協力して、三同志を取り返す決心である。

インドネシア来月総選挙実施

【ジャカルタ十一日発AP=共同】インドネシアのハラハップ内閣は十一日成立したがつぎの政綱を発表した。

一、陸軍および社会にたいする政府の道徳的権威の回復。

二、予定どおり九月二十九日に総選挙を行う。

相も変らぬ水着写真でもやっぱりイイものはイイですナ。二十世紀フォックス社の若手スター、デブラ・パジエットが一泳ぎ後みごとな体と青春をのびのびと解放したところは何度見てもあきない。近くやっと二十二歳になる若さで未婚、丈は五フィート二インチというからまず日本人なみ。レターを出したければハリウッドの同社へどうぞ…。【写真はNANA特約】

渡米前にメドを

対比賠償 防衛計画は帰京後相談 西下の外相談

【大阪発】重光外相は地方遊説のため西下の途中、十二日午前十時伊丹着の日航機で大阪に立寄り新大阪ホテルで記者団と会見、当面の外交問題について次のように語った。

一、日比賠償は近くフィリピン側から提案があるものと期待している。日本側としては提案があれば慎重に検討するが、すでにその用意は十分できている。従って渡米前にも何とかメドをつけたいが私の渡米中でも問題はない。

一、日ソ交渉については、十六日の会談に日本から条約草案を提出することになろうが、これはすでに第二回会談で明らかにした日本側の要求、主張を条約の形にまとめたにすぎない。これをどのような形で審議してゆくかは全権の権限である。なおマリク全権の軍縮小委員会出席については確報を得ていない。

一、(渡米の際、防衛計画案を携行してゆくかとの質問に対し)防衛計画についてはまだ何の案もなかったと承知している。従って今度新しく案を作ってもらうつもりであり、このため帰京してから砂田防衛庁長官とも会いたいと考えている。

一、対中共禁輸のワクについてはこんどの渡米で特に米側に強調する考えはない。

一、伊丹飛行場の基地拡張については反対が あると聞 いているが、さきの政府声明の線で進めてゆく考えである。

農相、英国で記者会見

【ロンドン十一日発=共同】河野農相は十一日夕刻ロンドンに到着宿舎グロヴナー・ハウスで記者団と会見、日ソ交渉その他について次のように語った。

一、日ソ交渉は私の主たる用件ではなく、松本全権に特別の訓令を持ってきていない。私の方から交渉の現状について全権の意見をきくつもりだ。その上で鳩山首相の考えを伝え、調整すべきものは調整するとになろう。

ジグザグコース ″エライ″代議士

大臣や代議士というものは、よく暴言を吐いて新聞を賑わせてくれてきた。暴言とは乱暴なる言葉 であるから、エライ人が、エラクない人に向って吐く場合が多い。かの有名なる〝バカヤロー解散〟も、おれはエライ総理大臣であるぞよーという意識があったからに違いない。「貧乏人は麦を食え」とかいった類の暴言も、エライ大臣が、エラクない大衆に向って吐いたのだった。妻にたいする暴言も、亭主は女房よりも昔からエライことになっとるんだーという思想があるからで、恐妻家は女房のほうがエライのだと、おだてて暴言など決して吐かない。しかし恐妻亭主のほうが、ほんとうは偉イらしい。

いつだったか、左社の青野武一代議士が銀座のド真ん中で〝おれは天下の代議士だ〟と大喝して巡査に殴りかかった事件があったが、こんどはまた不当乗車を咎められた左社の武藤運十郎代議士がボーイに食ってかかり、逆に「運輸委には かって、お前をクビにするぞ」とおどかしたという車中暴言事件が起った。特別二等車の座席指定手続きをせずに山口シズエ代議士と乗ったので、特二券を買った一般の乗客がワリをくって最後まで座席に着けなかったという。

労働者の味方である社会党代議士が「クビにする」等の暴言を吐いたとすれば やはり、おれはお前たち庶民よりエライんだぞという意識のおかげであろう。こうなると、エライことと暴言は切り離せぬようだ。その証拠に解散でエラクなくなった候補者は暴言どころか、ペコペコ頭を下げお世辞たらたらではないか。

だが、近刊「ことばの四季」にもあるように、〝エライ迷惑したよ〟といった具合に、エライとはひどいという意味にも使われているらしい。とすれば、エライ代議士は、ひどい代議士ということになろうか。いや、代議士なるものがホントに偉イならば暴言など吐かないに違いない。(昌)

【写真は武藤運十郎氏】

粋人酔事

女神族

布利秋

珍らしい「女神族」というのが、東トルコのヴァン湖の奥地に、男いじめの部落として今も残っている。

ウシュカダラの歌ではないが、「はるばるたずねてみたら、世にも不思議な噂のとおり町を歩いておどろいた。これでは男がかわいそう」の場面が、そこに足を踏み入れるとすぐ見られる。男は牛馬代りに働き、女の荷物を運ぶ奴れいになっている。

男の楽しみは年に二度のお祭りだが、その日でさえ、男は女のご機嫌をとるため斧を肩に股引ワラジで、女の爪や唇や腕を染める原料の木の皮剝ぎに山へのぼる。祭日には女の白刃踊りというのがあって、白刃の先には男の手や足の皮膚を切った血をぬりつけて、男を斬りまくる狂女の真似をして、荒れ狂いながら踊る。どうしてそこまで女が威張れるのか、それには因縁がある。

原始教ゾロアスターの拝火教が、中央アジアから中国に流れ込んで「天日」を拝む妖教となり、ペルシャに入って国教に成り上った時代もあり、インドに流れてはインド拝火教に変り、アララット霊峰を越えては女神教に変った。これというのも、女にとって、世にも恐ろしいアララットの女掠奪が、弱いもの代りで、水ガメも、樽木も、果菜も、雑貨も頭に載せて運ぶ。この地域の女は掠奪結婚を恐れて、弱き女を守る回教が入ってから、鉄を守る拝火教に、女族を挙げて助けを求めたのが女神教となった。これがキリスト教まがいのアルメニア・グレゴリアン教の、女を助ける教理と結んで、女神教はますます勢力をひろめた。「女よ強くなれ、女はあくまでも入れない一枚の布で、頭から足の先まで包んで防衛する。そして絶対に男に顔を見せない。だが女の方からは薄いレースを透して男が見える。服の内側には腰から足首を締めるズボンを穿いて、正に堅城鉄壁である。

この防衛服で労働を一手に引受け、男を遊ばせている。ケマル・パシャの革命から婦人解放、男女平等が叫ばれ、西欧文化がどしどし進入しても、この地域は依然として女奴れいの覆面が止まない。

女は腰のくだけるまでも重荷を頭に載せて腰骨のねばり、首筋の強さ、肩筋、背筋胸肉の整調で、これは驚いたという姿勢のよい女改造が、いつとはなしに出来上った。世にも不思議なトルコ型曲線美人が、世界一だとうたわれるに至った所以である。

女に生れるなら「ヴァン湖の西」、男に生れるなら「ヴァン湖の西」とトルコではいわれてきているが、とにかく女は男に顔を見せない、口もきかない、理屈もいわない一夫一妻という厳格なタブーがいまだにトルコには残されている。けれども、さすがに好きな男には口をきく、顔も見せる、手も握るという近代性が芽生え出しているのは争えない。

覆面奴れいで縛られたトルコ婦人には、世界一の美人型が副産物に生れてきたお蔭で、覆面を取りはずしたら、トルコ美人の情熱はスペイン美人のそれよりも、さらに激しい情炎をもつだろうといわれている。女はスペインかポーランドかと世界の好事家達にいわれているが、やがて「女はトルコ」が世界の定評になるかも知れない。

これとは反対に「町を歩いておどろいた。これでは女がかわいそう」というのがヴァン湖の西方ジアルベクル地域に、女が男の奴れい、男尊女卑といった「女尊いぞ」と押し切った女尊部落が、千数百年も羽をのばしているのである。…いという男の楽天地がある。ここは女が牛馬…

【筆者は元衆議院議員】

市況 三洋電機急騰

大証券の一流株買が活発に継続する一方地合好調をながめて中小地場筋の追撃買が次第に増えているので市況は全面的にジリ高歩調をたどつた。特定株は商い細つて低調な場面ながら売物薄から一、二円方値上り、雑株は鉄鉱三社はじめパルプ、化学、食品の一部など大証券のまとまつた買が続く一方、出遅れの非鉄金属が物色され三円内外引締り、その他も業績好調の三洋電機が買われて十八円方急騰したのをはじめ全般に安いものなしの好調を持続した。

▽高い株=三洋電十八円、三井不七円、神鋼金属六円、日島炭、川崎車輛、日特鋼、森永、合同酒、吉原油五円

東京株式仲値 □新株落△配当落 (12日前場終値)

特定銘柄							
東海上	273	信越化	82	倉レ	104	小西六	121
郵船	63	東高圧	135	旭化成	364	カボン	45
新三菱	86	昭電工	93	山陽パ	114	三井物	133
日清紡	263	日本曹	85	日本パ	110	第一物	105
味の素	279	旭電化	72	国策パ	118	白木屋	—
三越	268	三菱造	91	東北パ	132	高島屋	90
三菱地	497	三井造	120	大東紡	104	日活	68
平和不	191	三菱重	66	商船	47	松竹	205
三井金	117	石川重	95	三井船	51	東宝	1305
三菱金	97	精工	122	飯野海	49	大映	184
日鉱	92	東洋ベ	111	西武	357	日本粉	145
住友金	102	日立造	53	藤田興	216	日清粉	169
三菱鉱	45	浦賀	55	東京ガ	71	日本ビ	164
古河鉱	69	日平	19	東電	519	朝日ビ	183
同和鉱	123	古河電	70	日銀	1910	キリン	200
住友炭	59	日立製	77	東銀	59	宝酒造	104
三井山	60	東芝	75	三井銀	69	台糖	253
北海炭	58	三菱電	88	富士銀	88	明糖	123
東邦亜	69	小松	55	日証金	91	甜菜糖	136
帝石	78	日本光	137	安田火	116	野田醤	197
日石	108	キヤノ	148	大正海	103	森永	292
昭和石	115	東京光	36	住友海	95	明菓	185
東燃	130	東洋紡	145	千代田	77	日水産	88
三菱石	130	鐘紡	123	鋼管	83	昭和産	106
大協石	129	富士紡	113	日製鋼	73	東洋糖	78
日東化	82	大日紡	86	八幡鉄	62	合同酒	128
日曹化	77	日東紡	58	富士鉄	57	三楽	103
三菱化	96	片倉	34	神戸鋼	60	大阪糖	168
三井化	119	東邦レ	114	日特鋼	124	王子紙	222
協和醗	119	帝麻	45	日軽金	192	十条紙	238
東合成	128	中繊	50	日金工	62	本州紙	93
三共薬	153	帝人	144	日セメ	148	三菱紙	95
		東洋レ	181	磐城セ	251	北越紙	64
		三菱レ	133	小野田	89	三井不	798
				横浜ゴ	158	三井倉	78
				旭硝子	150	渋沢倉	—
				富士写	140	東洋埠	174

各省要求は来月半ばまでに 閣議 予算方針討議

一万田蔵相は十二日の閣議で三十一年度予算編成の段取りについて発言し、各閣僚の了解を求めた。これにより各省は概算要求の作成を急ぐことになるが、大蔵省の方針は概算要求は財政法上、例年八月末までに提出を 求める が、こんどは国会が長びいた ことと明春参議院 選挙が行われる 事情を考慮し、九月十五 日までに大蔵省へ提出するよう半月間猶予する含みである。

事務的経費については三十年度と同様明年度も標準予定を完成し、予算編成の能率をはかる立前である。また目下経済企画庁が検討中の経済六ヵ年計画との調整については特に留意することになった。以上の措置により明年度予算の編成は具体的な作業に入った。

◇お断り「ぱやりすたり」この十年」本日休載します。

ないがい川柳 吉田枯司選

納豆がこんなに美味い差し向い 野田 川鍋一郎
誘惑魔さわぐに足らぬボケた知恵 横浜 市野三七
子が出来たとこで二号も考える 板橋 岡 伊代
すつかりと脱いでライトのあたるとこ 市川 松沢 敏行
友人の手前すまなく妻使い 文京 木村いつ秋
ストリップまがい電車へ乗つてくる 横浜 渡辺 夢生

内外抄

徳田氏は北京に死んで浮び出、野坂氏ら三幹部は東京に現われ出、検察陣の顔は丸潰れ。

◇

日共幹部が勢揃いしていいよいよ青天白日の興行。野坂氏お好み「愛される共産党」にどうぞ。

◇

日共新興行の演出者はやっぱりクレムリンか。平和踊りなどはうまくなったもんだよ。

◇

保守合同への自由党のガムシャラ振り、こうなれば「健全野党」も政府にとっては「安全野党」

◇

いよいよ「湯沸し型」を購入に決定。早く湯を沸かしてくれよ、喉がかわいてたまらない。

青春無宿 (95) 大林清 作 下高原健二 画

泥水の世界 (五)

「ひどいわ」

光代は涙ぐみ、声をおののかせた。

「そうじゃないか、あれほど云ったのに君は僕との約束を破ったんだ」

「だからそれはあたしが悪かったってあやまったじゃないの」

「謝ったからって、とりかえしのつくこととつかないことがある」

榎は光代が江の島へ泊った夜の潔白を、いまだに信じていないらしい。

光代は何も云えなくなって、唇を噛みしめながらうなだれた。

「それじゃきくが、スカーレットのママが何故そんなものを宇田さんへ届けるんだ」

光代は夢中で、泥まみれになった背広を拾いあげ、これも投げ出されていたボール箱へ納めた。そうしてから気がついたのは、榎が自分を叱ってくれるでもなく、終始同じところに立って、傍観していたことだった。

もし榎が阻止しようとしたら、六は得たりと腕力に訴えたろう。前にも同じようなことがあって、榎は六を追っぱらった。そのかわり、後に六の仲間に復讐されたのだった。そのことを思うと、榎が黙っていてくれた方がいいのにきまっていたが、さてそうされてみると、やはり何か情なかった。

「それは誰の服なんだ」

ボール箱を風呂敷に包んでいる光代を見下しながら、榎が冷たい声で云った。

光代は何故かすぐ答えられずに榎の顔を見た。

榎の眼は意地悪い疑惑の光を帯びていた。

「なんとか いうその客の 服だろう」

菅野のことを云っているのだ。まったくの見当はずれだったので、光代はかえっていくらか気が楽になり、

「ちがうわ、スカーレットのママにたのまれて、宇田さんのところへお届けするの」

「どうだか」

榎は冷やかに笑った。疑いを解いてくれないのが、光代には意外だった。

「どうし てそんなこと を云うの?」

「君は信用出来ない」

よくわかりません」

「フン、じゃまァそうとしておこう。宇田の名を云いさえすりゃ僕が信用すると思っているんだろうが、その宇田だってなんだかわかりゃしない」

「あなた、あの方をそんな風に云っていいの?」

光代はさすがにキッとして、榎を見すえた。

「あの男には恩があるというんだろう、そりゃ恩はある、しかしそのこととあの男の人物とは別だ」

「宇田さんがどんな人だっていうの?」

榎の意地が云わせている言葉だとはわかりながらも、光代は聞き捨てにならなかった。

榎はそれには相手にならず、二人の間の感情のもつれを、ほどこす術もない格好で見まもっていた堂本へ、

「失敬、無駄な時間を食っちゃった」

というなり、大股に歩道を反対側へむけて踏み出した。

堂本はその後へつづこうとしながら、

「光ちゃん、気にしない方がいいぜ、なんだか知らないが、少しばかり臍をまげているだけなんだから」

と、なぐさめ顔に云った。

敗戦哀話　十年前の　肉の防波堤　横浜本牧

「世に飢えた兵隊が何をしでかすか分らない、娘さん達は隠せ」――これが十年前［illegible］日本の悲しい第一歩であった。［illegible］以下は終戦十周年を迎え当時の事情を知る本牧の富田富三郎氏に語ってもらったものである。（写真は接収と化した当時の本牧の遊興）

文字通り裸の九十名　警部補が道具集めに奔走

二十四軒もあった本牧チャブ屋のうち焼残ったのは「スターホテル」ほかたった三軒、「これからどうなる…」と途方に暮れて、焼跡の後片づけもまだ済まない八月末日の昼過ぎ、横浜市警察部長渡辺次郎氏が焼跡に佇む「ダイヤホテル」の主人富田富三郎氏を訪ねて来た。汗をふき〳〵「あんたを三日も探していたのですよ」という。富田氏は翌日県庁に呼ばれて「娘達は疎開させたが、兵隊が入ってくれば性に飢えているから大変なことになる。そこで至急慰安所をつくってくれ」と三拝九拝の頼みであった。ところが焼残ったのは四軒で、女もたった三十数名。「いくらなんでもそんなに多勢の兵隊は引受けられないわ、それじゃ殺されちゃうじゃないの」と女達が怖がって反対する始末に、結局大丸谷（チャブ屋街）真金町（特飲街）の業者に応援を頼むことになり、ここに九十五人の女子決死隊？が出来上った。慰安所の場所は本町ニューグランド横の娯楽荘というアパートが当てられた。

といって初めっから裸のサービスもまずいとあって、警察の深川警部補が物資集めの役をおうせつかり、襦袢、腰巻、着物、紙、衛生具など七つ道具を買集めに京都辺まで駈けずり回った「時勢とはいいながら、女の肌着買いとは…」と深川警部補も頭をかき〳〵こぼしていたという。

金を拂わばこそ……　延々、ボタン外した武装兵

こうして九月初旬慰安所の幕をあけた。進駐してきたのは八千人の陸軍兵だが、フィリピン戦闘の勇士だけに気が荒い。鉄カブトをかぶり銃を持った完全武装といういでたちで、兵隊は十人、二十人の集団で押しかけてきた。金など払う暇もない「早い者勝ち」で靴のままでドカ〳〵と女の部屋に押しかけ、遅れた兵隊はドアの前に四、五十人も並びボタンを外して戦闘準備をした上「ハバハバ」とドアを叩く始末、挙句の果ては着物や襦袢が珍しいと、女の着ているものまで盗んでしまうので、女は文字通りの丸裸にされてしまった。抵抗すれば銃剣をつきつけて「殺すぞ」とくるので、兵隊のなすがまま。あまり盗みが多いので、業者の要望でMPが監視に当ったが、このMPがまたクセ者。「大事な着物はここへ隠せ」と隠し場所を指示しておいて、休憩時間以外はMPの腕章を外すと、ジープで乗りつけて泥棒に早替り。「勤務時間じゃないよ」とケロリとしていた。たまに金を払うと日本軍がフィリピンで使っていた軍票で「これは使えない」というと「お前達が使っていた札だ、政府に交渉して使えるようにしてもらえ」こんな始末で商売にもならず、そのうえ業者間で女の待遇のことで仲間割れしたので、約一ヵ月で娯楽荘は閉鎖してしまった。一日に三―四十人のおそろしい兵隊を相手にしていた女達もこれでホッとした。

一室に二、三組　共同経営でやっと"落ちつき"

そこで本牧の業者は「スターホテル」に女を集めて共同経営を始めた。女は約三十人、部屋数は十数室というから勿論一室に二、三人の合部屋であったわけ、兵隊は一回一ドルずつ払って行ったが、着物、襦袢類は相変らず盗まれた。娯楽荘のときに劣らぬ繁昌ぶりで、兵隊はドアの前に二十人ほども列をつくるという有様。相変らず「ハバハバ」の連呼は絶えなかった。十一月兵隊監視の目的で、付近にテント張りの将校宿舎が出来た。MPのT隊長はいかめしい軍人で「兵隊はこんなところに出入してはいかん」というキツイお達し。一日何回もジープで見回りに来たT隊長がくると兵隊はクモの子を散らす様に逃げるが、去った後にはまた砂糖に集るアリの様に寄ってくるという日が続いた。ところがこのT隊長の目的は富田氏の部屋に飾ってあったスソ模様の芸者の着物二袖にあったものらしく、見回りに来てはその着物をジロリジロリと横目で眺めるので、富田氏も一袖進呈に及んだ。このときからT隊長の態度もがらりと変って、三十分後に「御礼だ」といって、ジープにビールを二ダースも積んでやってきた。大いに飲み語るうち、今度は部下のMPが見回りに来た。その姿を見るやT隊長は真青になり、コップを棄てて塀を乗り越え逃げてしまった。間もなく引返してきたT隊長はMPの腕章を見せながら「これがないと普通の兵隊と同じでね、手が後へ回るんだよ」もう大丈夫だとまた宴を続けたという。

十一月末、横浜警察では慰安所を拡張しろと、本牧に建築用として五寸角の木材二千本を払下げてきたが、兵隊のために、折角の材木も盗まれてしまった。そのころの一般婦女を守る防波堤、女子決死隊といわれた女達は二十歳から二十四、五歳、ほとんどが戦前から本牧にいた女達であった。

風流世界譚　……（日本）……

どうも不景気には困ったもので、お馴染みの皿利安吉君のところでも出るのは愚痴ばかり、それが子供にも反映してか、まだ三ツになったばかりの坊やがおひつの中をしきりにかき回しているのを不審に思ってきいてみますと「お父ちゃんやお母ちゃんがお話してたメシのタネを探してんだい」とはいささか涙ぐましいエピソードであります。こんな状態では、たまの休日でも、一家揃って海や山へ行楽に出掛けるという訳にもいかず、仕方なく家でゴロゴロしていましたが、まだ元気旺盛な皿利君、細君にチラリ眼くばせして、昼食後の「運動」に取りかかろうと思いました。「でも坊やが…」と、この暑いのに昼間からの「運動」は堪らないので細君がそう口実を作りますと、せっかちな皿利君、「坊やを早く昼寝させなさい」細君はまた一工夫して「でも、子供って母親と一緒でないと寝つかないものよ」「うん、そうらしいな」皿利君がシブシブ頷くと、得たりとばかり細君が申しますには「だからね、あたしと坊やが昼寝しますから、貴方、その間にあと片づけとお洗濯しといてね」

モダン歳時記　遊女の放火攻勢

［illegible］……ではあるが、参考にここへ記しておきたい。（鮭）

新人まんが　投稿歓迎

スミ書き　構想自由　なるべく時事を織り込んだもの　締切日なし　本社編集局「マンガ係」宛　裏面に住所氏名および匿名を明記のこと　採用の分には薄謝を差上げます

地獄の徳球氏　笹本弘
「大王、エライ奴が来ましたな…」

豊作　荒巻好太郎

ナイター流行　石川金太郎
「チエッ！延長戦に入りやがった」

サービス時代　織井いずる
「この宿題やってあげるヨ」

アクアラング　安岡アキラ

東海毒婦伝　青とかげ（36）　野沢純　土端一美画

みじか夜（六）

〽朧ろ夜に、星の影さえ二つ三つ、四つか五つか鐘の音も―「十六夜」を弾きかけて、三味の音がハタリとやんだ。格子戸が開いて、人の訪う声がしたからである。

清元師匠の延千賀は、三味をかたえに、自分から立って行くと、素頓狂に、

「おや まァ…お幾さん じゃないか。どうしたっていうのさ今時分、そんな荷物 なんか抱えたりして？」

立て続けに問いかけるのへ、

「尾張屋さんから、とうとうお暇が出たんでございます」

「えっ…何ですって？」

あまりにだしぬけだったので、さすがに延千賀もびっくり顔で訊き返しながら、

「誰に？ まさか旦那じゃあるまいね？ 尾張屋の旦那は、そんなお人柄じゃァない筈だよ。大方お直の指し金だろうね？」

「お察しの通りでございます。それで実はこんち、おいとま乞いに伺いましたようなわけで…」

「まァ〳〵、何はともあれ、上って下さいな、ゆっくり訳を訊こうじゃないか。こんな処で立ち話しって事もない。さァさ、乳母やさんこっちィお出でな」

先に立って茶の間の縁へ―

「それではご免蒙りまして」

「さァ〳〵、こっちの方が涼しいよ。毎日よく蒸したことねえ、それでも、こないだの雷と夕立があってから、めっきりしのぎよくなったこと」

「左様でございます」

内弟子が、茶を運んで来るのをすゝめておいて、さて幾分改った格好で、

「何だって？ どうしたわけで、そんな突然お暇が出たの？」

「表向きは、お嬢さまの事からなのでございます。（お前が傍についていながら、そゝのかして男をこさえさせ、いたずら事をさせるとは何事だ）―と大層な剣幕で、お嬢さまの身に、悪しかれと思ってした事ではなし、何を申すより、あまりといえば不びんが先で…」

「わかってるよ。それは、あたしが一とうよく知っているよ。それにしてもねえ、文字通りの、お乳母絵日傘――二十年近くから、同じ家に勤め続けていた者を、いくら何があったとて、藪から棒に、あんまり、事が邪けんだよ。その上、旦那に何の相談もせず、自分勝手にとりきめて、まるで古草鞋かなんぞでも棄てるような真似をすることは、あんまりだ。大方お幾さんがいては、何かと邪魔なわけでもあるんだろう。わかってるよ。そうでなくても、番頭と乳繰り合ってる浮気女だ。この先、何を仕でかすか、わかったもんじゃァありゃァしない。どのみち、ろくな往生はしない女だろうが。―そりゃそうと、お幾さん、これから先は、どうするつもり？」

「はいーひとまず実家へ帰ろうかと思います」

「郷里は何処だったっけ？」

「東海道の三島でございます。竜沢寺のすぐ裏でして」

「三島ねえ。三島といやァ、箱根の向うだねえ。何も、そんな遠い処まで行く事はないよ。お嬢さんにしたって、心細かろうに。そうだーお幾さん、いっその事こうおし。何も遠慮はいらない。あたしの処へ、身を寄せておいでなね。渡る世間に、そう〳〵鬼ばかりはいないよ」

（さんざ悪しざまに罵られまして、その果では、そんな者を家へは置けない。ただ今、何処へでも出て行っておくれ！）

「と、こうなんでございます」

口惜しさ含めて、老いの目は、くもキラリと涙ぐむ。

「まあー」

「それは、てまいにも至らない処は、たんとかずかずございますが

あすの運勢　＝八月十三日＝　高島象山

▲一月生―何事も理想と現実と相反し徒労に期し易い外出よくない
▲二月生―万事順調で思いが叶い商売繁昌利達あり移転旅行はよし
▲三月生―物事の難事解決して安心立命あり稼業職業栄達に赴く也
▲四月生―物事油断より自滅し怠慢より失態を生じ易い警戒すべし
▲五月生―順調に進展し思い叶い多幸なり移転造作旅行は差支なし
▲六月生―物事消極的に堅実に活動すれば次第と向上する異動悪し
▲七月生―放慢にして事を乱し目的を誤る慎重に進退し警戒すべし
▲八月生―多事多用で苦労はあるが商売繁昌し利多し信を増すなり
▲九月生―周囲の後援もあり進取的政策を立て有為に向上利達あり
▲十月生―稼業を守れば無事の義あるも不意の事故にあい易い注意
▲十一月生―何事も細心の注意を拂い自然の成り行きに任せ幸多し
▲十二月生―何事も気安く都合よく進み運気開け利達栄昌に赴く也

ラジオとテレビ　12日（金）

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷ジャンヴアルジャン物語 25 新諸国物語「オテナの塔」	05 英語会話◇きょうの市況 30 受信機講座 富村正春 40 やさしい科学 崎川範行	10 東西こぼれ話 高野アナ 15 スイート・コンサート 25 私が買いましょう（増井）	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 25 バンド・タイム	00 ポツポちゃん物語 15 少年探偵団 真杉和夫他 30 夫婦善哉（ゲーム）
7	15 録音ニュース 30 ❶新しい歌 藤山一郎❷朗読と音楽❸あの歌この歌 岡本敦郎❹劇 宮城まり子	00 ❶舞踊組曲「眠りの森の美女」❷くるみ割人形 30 滅びゆく民族「アメリカ・インデイアン」中屋健弌	10 録音ニュース 20 唄ごよみ 市丸 30 エンゼル・タイム 有島一郎 フランキー堺ほか	00 録音ニュース 10 新童謡歳時記 サトウ他 30 娯楽お笑い大学 柳亭痴楽 一竜斎貞鳳ほか	00 ラジオ夕刊（耳の新聞） 20 花のステージ 三490信男 30 家族ゲーム 千葉信男 河井坊茶 矢野アナ
8	00 講談「巌岩」邑井貞吉 40 日本の町 山鹿市（熊本県）地元連中	05 教養特集 座談会「戦後十年の経済政策を語る」新関八洲太郎 永野重雄 川北禎一 愛知揆一 土屋清	00 おはこ大学 内海突破 ダイマル・ラケット 20 歌のカーニバル 織井茂子 榎本美佐江ほか	00 歌謡学校 淡谷のり子 津村謙 安田忠緒ほか 30 のど自慢二つの歌 阿里道子 三好一義ほか	00 東西お笑い他流試合子供大会 桂右女助 森光子他 30 ホームラン人生 声の家 雁玉 林田十郎 赤木春恵
9	05 ニュース解説 館野守男 15 劇「春田道之助」加藤幸子 小山源喜 名古屋章 山田巳之助 荒木玉枝ほか	00 チエロ独奏「魔笛の主題による変奏曲」ベートーヴエン作曲 チエロ・平井丈一朗ほか	10 こだまは唄う 東京キューバン・ボーイズ 30 ユーモア千一夜「ガラスの青春」芥川比呂志ほか	00 歌謡曲（ブルーリボン発表）倉本文夫 佐藤せつ子 30 ❶落語「釣と酒」小円馬❷漫談「羽衣」山野一郎	00 浪花節「芸に生きる・天の巻」富士月子 30 私のヒツトソング 真木不二夫 ダコタへの馬車他
10	15 おかめ八目 高橋義孝 桶谷繁雄 斎藤正躬 40 納涼お国めぐり 函館他	00 ❶初級国語 烏山榛名❷上級解析（Ⅱ）山崎三郎 45 気象通報	05 きょうのニュースから 15 唄の四季 幸子 幸とよ 30 ミュージックアラベスク	00 大学受験夏季実力錬成講座 和文英訳 JBハリス 30 解析（Ⅱ）戸田清	00 劇「南無三宝」本郷秀雄 35 商売繁昌 遠藤政治郎他 50 国際経済の動き木内信胤
11	10 世界をつなぐ 20 山の分教場 福田清人	00 経済ニュース 05 下血（ゲケツ）坂本秀夫	10 対談「戦後十年に思う」東畑精一 笠信太郎	00 劇「トレン・カムイー憑神」◇夜のラテンリズム	00 スポーツ・カレンダー 10 戦後十年「占領行政」

テレビ

★NHK★ ◆6・00 劇「金金魚を忘れた子」◆6・30 トリツク撮影の話◆7・10 日米水上競技大会日米交歓の夕 国歌 あいさつ 選手紹介 日米対抗水上映画 独唱 合唱 舞踊 私の秘密

★NTV★ ◆6・00 どんぐり日記◆6・15「天然色写真」◆6・35 映画「都市対抗野球特集」◆7・30 シルエツト・クイズ◆8・00 日活撮影所訪問◆8・15 映画「水戸黄門廻国記」片岡千恵蔵ほか◆9・05「蟲先生」

★KR★ ◆6・00 松田トシショウ「音楽の国」◆6・20 映画「蛙の発生」◆7・00 コメディ「キリコさん」◆7・30 プロボクシング・チヤンピオンスカウトリーグ◆9・10 映画「日豪デ杯戦」◆9・40 シネマ案内

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 遠藤政治郎 8・05 戦後一線演奏家の特集 8・30 趣味の手帳水ノ江滝子 9・15 牛乳とヨーグルト 10・05 けさの話題 三神茂 11・15 続・赤毛のアン	8・00 療養文芸 井上康文 8・30 大作曲家の時間 9・00 きょうのラジオクラブ 10・00 動物の不面識相島敏夫 11・00 ヴオルガの溢れる国 11・15 佐渡ケ島の夏（作文）	8・20 ラジオ・スケツチ 9・30 松隈陽子のピアノ独奏 10・10 名作「出家とその弟子」 11・20「母のない子」夏川静江 12・15 漫才 トツプ・ライト 1・25 講談「大菩薩峠」如燕	8・25 おしやべりレデイ 9・30 劇「青春のあるところ」 10・40 劇「君ひとすじに」 11・35 連続劇「東京の人」 1・15 音楽の花束 灰田ほか 2・00 戦後十年をみつめて	8・00 劇「サザエさん」 9・00 お早ようブーちゃん 10・00 やりくチヨ子さん 11・00 連続劇「悦ちゃん」 12・00 金語楼新作ホール 1・00 連続劇「春風家族」

見違える体格　若返り四十八手（その八）

暦の上ではすでに立秋にはいってはいるが、相変らずの暑熱では無い金をヤリクリしてでも山か海へ行って都会の暑さを一っ時でも逃れたいもの、と、山田君夫妻は永年こつこつと貯めていた中からいくらかの金を持って海へやってきました。

みんな同じ気持の連中がやってきたのですから、平日でも大変な人出です。時間貸しのビーチパラソルの日影で、山田君夫妻は持参の手弁当を拡げてパクついていますと―

二、三貫はあると思われる、素晴しい体格の男が声をかけました

「いよ！ 山田君久し振りだネ」

力道山とまではいかなくとも、廿貫がそれを見上げた山田君にはサッパリおぼえがありません。

「何だい？ 忘れちゃったのかえーぼくだよ今村だよー」

「今村？ あァ思い出したヨ、君かー見違えたよ。それにしても、君はたしか胸が悪るくて去年だったか療養所にはいったはずじゃなかったかい？」

「ウンそうだヨ、しかし半年で美事退院したよ、そのうえご覧の通りの体格さハハハァ、いうならばこれもみんな"ダブル・ヘルス"のおかげでね、病人なら良くなり、普通人ならより健康という から君にも進めるヨ」

暑気払い　あの手この手

テレビ小劇場スタイルの地下のバー　新宿・ジャズコーナー

恋人づれで新宿の夜を散歩してさて別れるには惜しい夏の夜長、涼感を満喫して一杯のコーヒーに憩いをとり、ジャズやシャンソンに耳傾けて二人の心がほのかに炎えたら踊ってもいい。

そんな喫茶店として特色をいかんなく発揮して人気を呼ぶのが東宝裏の「ジャズ・コーナー」である。名前のように呼び物の音楽はジャズ。LP盤で装置も優秀だから演奏会の気分にもしたれるが部屋もアメリカンスタイルのと、北欧風のと二つ、二人の趣味の向くままに選べる設備も気が利いている。テレビもあるが、もしゆっくり観賞したいときは階下のバーの方がいい。テレビ小劇場スタイルで見よく設計してあるから、野球ならネット裏の一等席だ。

神秘的なレダの彫像が白鳥を抱き、柔かくロマンチックな照明が気分を落つけ、そして二人の語らいを無上のものに導いてくれる雰囲気も満点。珈琲は70円、洋酒も豊富で建物は近代的な鉄筋造りの重厚なもの。ナイトクラブの気分さえ味わえるジャズ喫茶のバーの圧巻である。

呑ん平やマンボマニヤの夢を満してくれるサロン"夢"　＝王子駅前新天地街に誕生＝

男の夢、女の夢、それらを一堂に盛って楽しい気分を創ろうという画期的な"夢"のサロンが誕生した。王子新天地街自由劇場横の「サロン・夢」がそれである。

王子随一の近代的設備を誇る店だが、マダムの由美さんは銀座で長年バーを経営したその道の達人だから、果してどんな夢を盛り上げるか、これは今後ともお楽しみ。ちょっぴりその内幕を覗いてみると階上には60円の飲み物一杯で自由に踊れる喫茶ホールがある。階下は絶対ノーチップのサロンでビール二〇〇円、飲み物一〇〇円、マダム自から選んで歩いた女性群の美しさは？……これはもう次なる写真をトクとご覧じて頂くより仕方ない。写真は右からユキちゃん、マダム由美さん、タカちゃん。

野坂出現に当局の見解

北京にいたのは確実

徳田氏の遺骨持帰る？

野坂氏

[illegible]日共潜行幹部野坂参三氏は十一日夜突[illegible]「私は中国へなんか行ってない。ズッ[illegible]が、警視庁某幹部は「徳田氏の死亡の[illegible]野坂氏だ」とつぎのように語っている。[illegible]にひっかかるから当然否定するだろ[illegible]がったのは捜査情報からもまちがいな[illegible]スを携え最近帰国したと思われる。[illegible]り徳田氏の遺骨は分骨ではないか。志賀氏が中国に行くのは六全協の[illegible]と判断している。

故徳田氏

[illegible]ていない岡田文吉、河田賢治、椎野悦郎、西沢隆二、袴田里見の五幹部はまだ姿を現わしていないが、これにつき同党志賀義雄氏は十一日夜「これら諸君もやがて現われるはずだ」とつぎのように語った。

岡田君ら五名は逮捕状が出ているわけではないし銘々の都合で姿を見せないだけだ。用事がすみ次第みんな国民の前に現われるはずである。

日共の本質は少しも変らぬ

大宅壮一氏談＝松本、長谷川、竹中と続いた日共幹部の逮捕と徳田球一氏の客死発表で残った幹部の出現も時期の問題とみていた。私は徳球さんの追悼式に出てくるのではないかと思っていた。彼らが出現した意味は"かくれん坊"がもはや無意味になったことと、日共活動のルールが変ってきたからだ。逮捕しても起訴するかどうか問題になっているようだが、捕える方にしても面子だけのことだろう。これで有名党幹部は一応出そろったわけだが、だからといって日共が全部を合法活動に切替えることではないと思う。世間の目につくようにネームバリューのあるものがチャンスをつかんだにすぎない。したがって野坂氏を看板にしようと集団指導の実体は変るまい。こんごの興味は"本山"のソ連が打出している「平和共存」を実際活動の面でどのように打出すかだ。

物柔かな"野坂調"

けさから取調べ

[illegible]静かなものごしで山本公安一課長、鈴木同一係長と左のような応酬が行われた。

野坂氏「戦後の留置場は私は知らないが汚いらしいね」

鈴木一係長「そんなことはありません。ノミ一匹いませんよ。きれいなもんです」

野坂氏は「ほおー」とユーモアたっぷりに笑いながら頷いた。野坂氏ら三氏は同夜警視庁心尽しの差入れを食べた後五年間の地下生活に終止符を打ちその第一夜の眠りを警視庁の留置場であかした。十二日朝は一般留置人並に三氏とも六時に起床、味噌汁と梅ぼしの朝食をとり同十時から公安一課中村警部らが本格的取調べを行ってる。

柱のかげで取調べをうけるの野坂氏

眠れなかった一夜

野坂夫人の話　ラジオ聞いてびっくり

野坂参三氏夫人、党婦人部長竜さんは十二日正午代々木の党本部で記者団会見を行い冷たい茶をすゝりながら感想よく次のように語った。

十一日夜大田区田園調布の自宅で野坂が帰ったことをラジオで聞き初めて知りました。ほっとしたりびっくりしたりでやっぱり眠れませんでした。二十五年六月の末行先も告げずすっといなくなったのですから…写真でみると大部白髪が増えたようですね。第一書記ですか、さあ…みなさんが決めることですし、第一書記といっても集団指導ですからね。五年も待っていたんですから、晴れて野坂と会える日も近いと思います。

岡田氏ら五幹部も近く出現

志賀氏語る

共産党中央委員のうち逮捕状の出

日本脳炎また20名

ぶり返しの猛暑で続発

ぶり返した猛暑に日本脳炎患者は急増、十二日昼までに都衛生局に入った報告によると二十名を記録。これで都内の脳炎患者は真性五十名（うち死亡二十一名）疑似八十三名（死亡七名）計百三十三名となった。女四十二名に比べて男は倍以上の九十一名となっており、遊び盛りの五歳から九歳までの子供が一番罹患率が多い。

板橋区大谷口町七二五日大板橋病院寮内看護婦見習進藤いつ子さん(二〇)は五日発病、十七日、日大病院に入院、日本脳炎真症で死亡したほか六名の届出があり、世田谷区野沢一の一四人夫村山一太郎さん長男登ちゃん(六つ)は十日発病疑似症と判明したほか疑似患者は十三名届出があった。

盗んだ名刺を悪用

芸能関係騙るロケ詐欺

【横須賀発】横須賀署は十一日関東各地でロケ詐欺を働いていた宮城県生れ住所不定前科八犯無職門倉茂雄(四四)を詐欺容疑で検挙した。調べによれば門倉は昨年夏浅草国際劇場の楽屋に忍びこみ、出演中の松竹少女歌劇団員南条名美さんのハンドバッグを盗み出し、中にあった身分証明書を南条名美雄と書き直して利用

さる七月十五、十六日藤沢市江ノ島東町一三八釣具商和田定男さん(三六)に「松竹少女歌劇にいる南条の兄だが、こんど江ノ島を舞台に佐分利信、美空ひばりのロケをやるから発動汽船四隻と食事二十八人分を用意してくれ」と注文

和田さんは一切用意をしたがロケ隊は現れず嘘がばれるのを恐れた門倉は「スケジュールの都合かも知れない」と和田さんを車に乗せ途中一千円を欺し取った上、松竹大船撮影所前で車に待たせたままドロンした。

これに味をしめ同月二十日三浦市城ケ島三七二旅館業そよかぜ荘（経営者吉井喜一氏）に「ロケ隊を運んだ船頭に祝儀をやる」と二千円を詐欺。

また六日千葉県銚子市草崎八三二朝日旅館に「松竹大谷会長の秘書だが、佐分利信、佐田啓二主演の修禅寺物語後篇と"東京の花"を撮影する」と同じ手段で騙し同旅館主人工藤善太郎さん(五〇)と付近の農業石毛勝左衛門さん(六〇)から現金四万三千円と四万円を詐取したもの。

なお同署は大洋漁業の船長砲術長とふれこみ各地で金品を騙しとって歩く詐欺師も同人とみて追及中。

自衛隊内で殺人

越中島通信隊

服毒し自首　外泊帰隊遅れの一等陸士

十二日午前零時四十分ごろ江東区深川越中島八陸上自衛隊内第百五個定通信大隊運用中隊電話小隊交換室内で、同隊斎藤哲夫陸士長(三四)は同交換室窓口から侵入してきた同隊今岡政富一等陸士(三二)にいきなり後から飛び出しナイフで頭と胸を刺され、付近の安江病院[illegible]したところ斎藤陸士長が居合せ、とがめられるのを恐れて刺殺したもの。

[illegible]態に回復して働いていたが、今年六月ごろから白血球が急に欠乏していた。

原爆患者また死亡

【広島発】広島県大竹市大竹町八井知一さん(七二)は原爆十周年日の六日午後十一時ごろ原爆死亡したことがこのほど判明。同氏は広島市福島町で被爆し、数ヵ月の療養で普通の状

美人揃いの神田パリス

武藤代議士　國鉄総裁らを告訴

（左社群馬三区）は、十二日午前十時「暴言は事実に反する」として最高検に小西君、十河国鉄総裁目撃者鈴木良徳氏に対する名誉毀損の告訴状を提出した。告訴の要旨次の通り

一、さる八日上野発金沢行急行「白山」で満員の特別二等車に正規の手続きをとらないまま席を占めた上、同列車ボーイ小西昌君(三八)に注意され「君の態度は悪い、クビにする」と暴言を吐いたといわれ話題を投げた武藤運十郎代議士

一、当日は乗車に先立ち「国会議員特二指定票」を受けようとしたところ、窓口の係員に「当日のものは給仕に預けてある」といわれたためそのまま乗車、暴言をはいた覚えはない。

一、この給仕はあたかも警察官のような口調であった。

都宝くじ当選番号

等級	組	番号
1等（200万円）	4組	128294
前後賞（50万円）	4組	128295
	4組	128293
2等（100万円）	4組	145496
3等（50万円）	3組	154744
	2組	127216
残念賞（1万円）	1—3等までの組違い同番号	
4等（30万円）		163308
5等（10万円）		192160　170585
6等（1万円）	下4桁	5992
7等（5千円）	下4桁	8822
8等（1千円）	下3桁	138、800
9等（100円）	下2桁	65、30
10等（50円）	下1桁	9、7、3、1

米軍用機空中衝突

西独で六十七名が死亡

【シュツットガルト十一日発UP＝共同】西独駐在米空軍当局十一日の発表によれば、米空軍輸送機C119二機は同日午後シュツットガルト付近の上空で空中衝突、墜落して燃え上り六十七名が死亡した。

わたしの上夜 ⑤

"えり子"は生きている

○…「えり子」がお酒飲みだなんていったら、作者の内村直也先生はきっとお笑いになるに違いありません。けれど、それを演じた阿里道子のわたしは、あまり飲めない癖に、ときどきこうやって男の方の真似をしてジョッキのビールをソッと口に含んでみたくなることがあるんです。毎日ほとんど徹夜で仕事をしていながら、しみじみと夜空を見たことのないわたしには、ビヤホールから見える星空が、一番美しく見えるからでしょうか。仕事は大変なんです。いまは日本放送の"わたしの選曲"などに出ていますけど、週のうち夜、家にいられるのは二日ぐらい。主人の吉崎とはお互いに別々な道を歩んでいますから、それでうまくいってるんでしょうね、主人たら本当に変ってるんです、わたしがテレビに出ているので帰って批評を聞いたら「あゝ写ってたよ」っていうだけなんですもの。

○…「えり子」はいまでもわたしの心の中に生きています、あの「えり子」の悩み、「えり子」の夢はそのまゝわたしの悩みであり、夢でした。ラジオで「えり子」が結婚した直後にわたしも吉崎と結婚しました。（三年前）「えり子」のご主人は技術家ですが、わたしのダンナさまも同じですの。でも、「えり子」の方があれから幸福な家庭の妻として暮しているのを考えるとふっと淋しくなることがあります。たまの休みの日、家でお布団のシンシ張りをしたり、芝生にはだしで水をやったり、ピアノで"乙女の祈り"を弾いたりしているとき、あゝ、このまゝ平凡な主婦になってしまいたいなって思うんです。赤ちゃんが生れたら、そのときこそ声優をやめてしまおう考えたこともあります。その「えり子」の生活をまま演技の上に出すのが逆ば俳優の使命なのじゃでしょうか。夏の夜、お食事の用意をして、ダまのお帰りを待つ。そしらソッと浴衣を着せてあ[illegible]それが「えり子」ではない阿里道子の、真夏の夜の夢なのかもしれません。

【写真は数寄屋橋にて】

阿里道子さん　声優

世界の花　あちらのコボレばなし

奇抜なスワンソンのドレス

○…ローマを訪れたグロリア・スワンソン。街頭に売られる花の美しさに　ふと散歩の足をとめたが、たちまち黒山の人だかり。衰えぬ大女優の美貌はもとより人の意表を衝くドレス・スタイルが注目の的となったわけ。ベスト・ドレッサーとして有名な彼女はローマのドレスメーカーに招かれてやってきたものだが「やはり大女優になるためには人をあッといわせるだけの奇抜なアイディアがなければ…」とローマ雀の話題を呼んでいる。

【写真はローマ市内を散歩するスワンソン＝ローマ発UPサン】

巨大なモンロウのアクセサリー

○…はてマリリン・モンロウはいつから勉強家になったんじゃろう？　とあわててはいけません。この日はちょうどリンカーン百年祭の行事のうち最大のページェントが開かれる日とあってモンロウもそれに出場。そこで彼女の選んだアクセサリーがリンカーンの生涯を描いた絵本。さすがものに驚かぬニューヨークッ子も大女優の奇抜な思いつきにあっといったという。

【写真は巨大なアクセサリーを胸にウォードルフ・アストリア・ホテルを出るモンロウ＝ニューヨーク発UPサン】

塩塚に似た男

新塚駅に現わる

【福岡発】十一日午後十時ごろ東福岡署に、「銀座の雑貨商殺しの塩塚に似た男をみた」と福岡市箱崎町阿多田金城鉄鋼KK儀部正一社長(四八)が届出た。同署ではただちに捜査中だが、届けによると儀部さんが十一日の一番列車に乗るため新飯塚駅の待合室にいたとき午前一時から三時までの間に同室のベンチで寝ていた男がタバコをくれといってきた。その男の話によると山口から仕事を捜しにきたが、これから佐賀の有徳に行き、それから福岡市箱崎町宮前付近の友人宅に行くといっていた。身長五尺四、五寸肩幅広くいかめしい角顔、オールバック、声は静かで黄色の登山帽、地下タビをはいていた。

（注、既報塩沢は塩塚の誤り）

早大生鉄道自殺

十二日午前四時半ごろ豊島区堀之内一貨物線路踏切りで、北区滝野川一の二七運転手小池孝さん(五九)次男早大二年生英孝君(二三)は貨物列車に飛込み池袋病院に収容されたが右足折断頭蓋底骨折で間もなく死亡。池袋署で原因を調べているが月謝の使いこみを苦にしたものらしい。

外苑に自殺死体

十二日午前一時ごろ新宿区霞ケ丘町神宮外苑絵画館裏の植込みに四十五、六歳ぐらい五尺三、四寸、白ワイシャツ、空色ズボン、白と茶のコンビの靴をはいた男が死んでいるのを四谷署員が発見した。青酸カリを飲んだものらしく「身寄りがない、無縁仏にしてくれ」らしいものを持っている。の遺書

浅草で三棟焼く

十二日午前五時二十分頃台東区浅草鳥越二の二七宝田印刷店＝経営者宝田常男氏(四二)＝工場から出火、同工場住宅など木造二階建一棟十七坪隣りの伊藤幸次さん方十八坪全焼した。

浪華敗る　高校野球

高校野球三日目第一試合浪商（大阪）対新宮高（紀和）の一戦は新宮前岡の投打にわたる活躍で優勝候補浪商を3対2で破った。

新宮（紀和）	001	020	000	—3
浪華（大阪）	000	000	002	—2

あすのスポーツ　△プロ野球　巨人対国鉄（二時　後楽園）大映対毎日（七時、沼津）東映対近鉄（七時、駒沢）△バレー　全日本総合女子選手権（一時、お茶の水大）△女子野球　横浜市長杯争奪（正午　横浜）△競馬　大井（零時半）

独眼灯

○…十二日午前一時ごろ渋谷区代々木米軍宿舎ワシントンハイツ内をウロウロする二人の男を渋谷署員が職質するとドライバー、ピストル型ライターなど"窃盗七つ道具"を持っていたので引ッ捕えた。

○…すると一人がいきなり同巡査の下腹部を蹴とばし、付近の川に飛込んで逃げ出したので追いかけ、格闘の末捕えて渋谷署に留置した。

○…大田区本蒲田四の一六雑役田中和夫(三五)中央区銀座六の三ック米木晃(二〇)で公務執行妨害、住居侵入、窃盗未遂、それに日米協定第一条第二項「米軍施設に不法侵入した罪」と四つの罪名をつけられ「こんな恐ろしいことになるとは知らなんだ」と二人は夕箱でボヤいている。

デポコント

相手は？

例年、夏になると、疲れるとかやせたとか、根が続かない……などと、意気消沈してしまう旦那さんが、この夏にかぎって張り切っております。

何年ぶりの暑さで、連日三十度をこしているのに、シャン……としているばかりか、今夜は誰と飲んだとか、マージャンで徹夜したとか、遅く帰ったり、帰らなかったり、様子が一変してしまいました。

最初のうちこそ、奥さん、よろこんでおりましたが、いったいどうしたことだろう……と疑問をもち始めました。

そういえば、服装などもいやにキチンとし始めたし、言ってることにも、どことなく変なふしもうかがわれます。

さては？

奥さん、ひざをたたいて飛び上りました。

好きな女ができた？

酔って帰ったワイシャツにルージュなどついていることもあります。

誰だろう？　いったい、どこのどんな女だろう？

奥さんは気が気ではありません何とかして、その女をたしかめ、直々に談判して、旦那さまを早く自分の手にとりもどさなければ……とあせっております。

スパイを放って、飲みにゆく先々を調べて見ましたがどうしたことか正体がつかめません。

思い余ったある夜、とうとう旦那さまに直接談判を始めました。

「心配しなさんな、女房やくほど亭主もてもせず……なんて言うちゃないか」

「……でも近ごろの元気いますわ。きっと……」

「やきもちをやく相手がいますよ相手はね、女でない男性さ。ホルモン剤の注射お得意先からお中元にもらんでやったら、かくの通りったようになったわけさ」

……というわけですが、にデポ男性とは、なかなかいた話です。

「それにしてもさ、やきやいている暇があったら、性の注射でもやるさ。そして、僕みたいにもりもり若返ることだよ」

続 情炎の千代田城 (206)

岩崎栄　寺本忠雄画

天下の嶮(十一)

お梨花はまず一応、刀をおさめて、切れ落ちた帯をつなぎ、きりりッとしめ直している、と――そこへ、お梨花のうしろから、飛脚らしいのが、天秤棒を引っかついでスタスタとやって来た。

濡れ鼠が二人、路上にマゴマゴしているのを怪訝そうな横目で、サッと通り過ぎた。それを、

「あ、ちょっと……」

お静が呼びとめた。

「何だい、あっしですけえ」

「まことにすまねえ、急ぐ脚を止めて気の毒だが――おまえさんここへくる途中に、何かこう、振り分けの道中荷物みてえなものが、バラバラに散らばってやしなかったかね。見なかったかね」

「そんなもなァ知らねえよ」

「そうか。いや、とんだお邪魔さまだったな、もういゝ、すまなかった。行っておくんなせい」

黙ってそのまゝトットと行きかけた飛脚が、

「おっと!」

といって立ち停まり、

「あゝもし」

と振り向いて、

「妙なサムライがね……あれァ浪人だね」

お梨花が、

「おゝ、その浪人が?」

「馬に乗ってね」

「うん、うん、馬で?」

「馬ァかまァねえが、妙に振り分け荷物を二タ組、両肩にぶっ掛けて行ったぜ。ひょっとしたら、あの浪人が拾ったのじゃねえかね」

「わかった。それだ」

いうなりお梨花は、一目散に駈け出してしまった。

「どうもありがとうよ。足をとめてすまねえな。さ、これは手間賃――といっちゃァ失礼だが、まァ志だよ」

小粒をひねって握らせて、

「ときにその、馬の浪人てえなァ、何刻ごろ、どこのあたりでお逢いなすったえ」

「そうさなァ……うん、そうだ。もういまっころは小田原にへえってる時分だね」

「小田原? そんなに早く」

「向うは馬だ。こっちは飛ぶのが商売だ。西と東にゃ、みるまに二里や三里はね」

「なるほどそうか。いや、おゝきにありがとう。さよならッ」

お静も矢のように突っ走った。あまりにその駈け方が早いので、飛ぶのが商売の飛脚も、しばし小首を傾けて呆然と見送っていた。走りながらの胸算用で、お静は大磯から山越えにかゝった。

(浪人といえばあの、昨夜の宿で妙に情夫みたいに一緒に寝たりなんかしていたやつにちがいない。あれはもとからのお梨花の協力者ではないらしい。宿で出来合った仲だろう。してみると、あの浪人、密書のことを知っている。それを今日、途中で拾った。京へ持って行っても、江戸へ持ち出しても、これはたいした手柄になり、金にもなる。うまく天運に恵まれたつもりで逃げ出したのだろう。としてさて、いまごろ小田原に入ったとしたら、これが、そのまゝ小田原に泊まるだろうか――おそらくはずっと箱根越にかゝるだろう。そうだ! 今夜は湯本だ。よしッ)

と、そこで山みちを越えて、二の宮から栢屋――酒匂川を渡ってすぐに小田原という近道をとろうとするのだった。

急な山坂でも、平地を行くと同じの走法をこゝろえているお静なのだが、このあたりの段丘は、山道といったほどの急峻ではなかった。

フランス映画の新傾向

戦前戦後を通して、文学的な香りの高い恋愛映画といえばフランスものとの定評があった。ところが昨年あたりから顕著な傾向としてそのフランス映画にスリラー、ギャングもの、犯罪映画などが増え始め総製作本数のうち、分類すればこの種作品がトップを占めているという。ではなぜこういう作品が増えて来たのだろうか?

目だつスリラー物 狙いは米画への対抗

豊作の話題作「悪の決算」と「男の争い」

日本でもそうだったが、戦後莫大な製作費をかけた西部劇やスペクタクルものなどアメリカ映画のトウトウたる侵入に対して、フランスの映画人は本当にネを上げた。政府としては自国の映画産業庇護のために、米国映画の輸入を大幅に制限したいが、かといってマーシャル・プランによって戦後復興のための大金をアメリカから借りている手前、なかなか思い切った手が打てない。そこで困ったのは映画人で、こうなれば自分達の力で何とか守ろうと追い込まれて出来たのがフランス映画の一つの傾向で、ジャン・ギャバン、ジェラール・フィリップ、マルチーヌ・キャロルといった有名スターを動員し、パリ映画の総力を結集してこれに対抗した。そこで然らばと自主的に考えられた米画への対抗手段の一つがスリラーやギャング物である。国内的にも冷い戦争に由来する政治、社会不安、それに生活苦から犯罪件数も増大し、それにつれて探偵小説が大はやりという事情もあって続々この種作品が映画界に現れ始めるようになった。そしてこういった映画製作陣のピカ一監督が「恐怖の報酬」「悪魔のような女」のクルウゾオである。「恐怖ー」は一昨年のカンヌでグラン・プリを貰っているが、目下開催中のヴェニス映画祭にもフランスからの出品作は「悪の決算」(演出イーヴ・シャンピ)及び「不吉な出会い」(演出アレクサンドル・アストリュック)で二本ともこの種作品だし、この春カンヌ映画祭で監督賞を貰っている「男の争い」(演出ジュールス・ダッシン)もギャングものといった具合。そして外電によると「悪の決算」は目下有力な入選候補作品といわれている。

さて、この「悪の決算」及び「男の争い」はともに今秋日本で封切られる予定だが、これら二本をめぐる話題を拾ってみると、先ず「悪ー」のシャンピ監督は、さきごろ日仏合作「散歩しましょう」(仮題、日本からは有馬稲子が主演で出る予定)打合せのために来日した本年三十四歳の新人。名ピアニストと名ヴァイオリニストを両親として生れ、数年前までは医者だったという変りダネだが「恋ざんげ」「不吉な出会い」のアストリュック監督とともに新人監督中のビッグ2との評判が高い。ところでこの作品が変っているのは、アフリカの黒人共和国リベリアが背景だという点で、そこでは白人は小さくなって暮している。そうした変った背景を求めた辺りにもフランスの植民政策にあき足らない知識人の良心がうかゞわれるわけだが、ロケは、南仏はマルセイユから汽車で一時間余り、熱帯とよく似た風土のカマルグ撮影所とその周辺に作ったオープン・セットで間に合せた。(中米という設定の「恐怖の報酬」もこゝで撮影)主役は「恐怖ー」と同じイヴ・モンタンであるが、黒人社会の話なので沢山の黒人出演者が要る。まずパリでエキストラを求めたが、三百人の必要数に数倍する希望者が押し寄せた。というのは勿論金になるということもあるが、一流シャンソン歌手でもあるモンタンは黒人や下層階級に圧倒的な人気があるからだ。それというのも彼が労働者出身で、出世しても決して高ぶらない人格なのと、以前「恐怖ー」のとき、クルウゾオ監督が黒人出演者の一人にひどい侮辱を与えたとき、それをかばったのが彼一人だったということが伝わって、在仏黒人の間では彼の人気は偶像的なほどに高まっているらしい。

「男の争い」の方は、往年「別れの曲」でショパンを演った古い二枚目のジャン・セルヴェが主演だが、戦後は振わず、もっぱら大根だとの評判だったが、この作品一本で俄然彼の株が上り、前記「悪の決算」にも助演するなど、このところ見事なカムバックぶりを示している。「男ー」での彼の感じは、ちょうど「筋金を入れろ」や「現金に手を出すな」のギャバンとは対照的なインテリ・ギャングといったもので、ハード・ボイルドないしタフな役者オンリーだったギャング映画の主役として、従来にない新しいタイプを創造したとの評判だ。

上「悪の決算」の場面 イヴ・モンタンとマリア・フェリックス　下「男の争い」のジャン・セルヴェ

芝居みたまゝ

見応えのある「一刀流始末」 猿之助劇団(演舞場)

猿之助が総監督で、これに吉右衛門一座が参加している。夏向きにはさっぱりした狂言立てだが、冷やっこといったところで歯ごたえのないのが物足らぬ。村上元三作・演出「次郎長三国志」は次第に男を売り出した清水の次郎長(段四郎)が保下田の久六(高助)を斬り、石松(猿之助)の仇吉兵衛(吉之丞)を討つまでを三部十八場、昼の部通し四時間にまとめ、東海地方のナマリやヤクザの殺陣も色模様も適当にとり入れてソツはないが後味は皆無。猿之助のほか勘彌のお園、荒次郎の大政、芝鶴のぬいが好助演して気分を引き立てるほか松蔦のお蝶が活躍。中山義秀作「一刀流始末」は中車が伊藤景久で、剣の道に生き剣の孤独に消えてゆく姿をよく刻み、我童の萩野も前夫の仇景久の妾として悩むさまを妖しく出している。善鬼は八百蔵、典膳は又五郎でちと力が足りぬが、一番見応えがある。特異な浮世絵師写楽(中車)の芸術への希求を描こうとした横山隆一作「写楽」は装置も清水墨を使った異色作だが筆つまりで低迷し、勘彌の歌麿、松蔦の鳴戸、福助の蔦屋もお手上げの有様であっけない。「権三と助十」は勘彌、段四郎のコンビに猿之助の家主、中車の勘太郎、八百蔵の助八、半四郎の彦三郎で表面お賑やかだが市井描写がシットリこぬのは夏バテのせいか。「悪太郎」では猿之助、中車、段四郎、団子の一家水入らず、軽妙で楽しめる。(杏)

【写真は「次郎長三国志」の一場面】

浅草の空の下で (12)

酔うと氣前がよくなる 自他ともにゆるす名物姐ご

瀧まさみ(浅草座)

▽…隅田野球場にほど近い小高い丘陵、これが待乳山だ。むかしは真土山または金竜山といわれ浅草寺に属する聖天宮が祀られたのがいわゆる待乳山の聖天さま。背面に有名な天狗坂がある。何を祈るのか参拝者の足は絶えない賑かさだが、浅草座の古顔踊り子滝まさみもその一人。ゆくゆくは浅草で水商売でもして暮したいというのが念願だそうだから、今から商売繁昌のお祈りを籠めているのかも知れない。

▽…彼女は昭和二年深川平井町の生れ、昭和二十五年一月いまは空き家になっている美人座からデビューしたのが浅草初お目見得。「浅草ってあたしの性格にピッタリと合っているの。なんていうんだろ、庶民的で気取りがなくて、それこそいろいろなものがゴチャゴチャ雑居してるって感じね。あたしってそういうものにとっても興味があるの。それにこの何年間かに内職の方で浅草のキャバレーなんか全部といっていゝくらい回ったでしょ。だからすっかり顔馴染みにもなっちゃったし、こんないゝところきっとほかの土地にはないと思うわ」と、いうなれば手放しのおノロ気ぶりで浅草を礼讃する。

▽…五尺三寸、十四貫という堂々たる体軀だからモチ論お酒の方もいける。「底なしというほどじゃないけど、ビールなら一ダースぐらい。この頃はもっぱら洋酒を嗜んでるの」酔っぱらうと俄然気前がよくなって、知らないよその人に車代を持たせて帰すなんて放れ業?を屢々やってのける大姐御。楽屋で若い連中の面倒をよくみるのでみんなから慕われているという名実ともに浅草座の名物姐御である。

【写真は待乳山聖天にて】

はと笛

▽…東京映画「愛の歴史」の衣裳合せまで済ませて病気になった瑳峨三智子は、その後病状もはかばかしくなく相変らず寝たまゝで食欲も余りない。

▽…ところが反対に彼女の代役になった司葉子は、この暑いのに元気一杯でますます食が進むという始末で、このところいさゝか肉体派になりかゝっている。そこで彼女曰く「瑳峨さんにはお気の毒だけど、お食事ができないなんてうらやましいみたいだわ」とは何だか変な同情だネー。

【写真は司葉子】

都々逸

小沢扇太郎選

海の彼方の入道雲か 撫らぬ夫に見えて夏　長岡・やなぎや

高潮があるぞとおどすも魂胆あって 波の間に間に強く抱く　鎌倉・井口静波

白玉の白さと丸さと甘さがあって うちの可愛い妻の顔　浦和・尾道通夫

倅夫婦が見て見ぬふりの 茶飲み友達誘う旅　北・蒔田柳翠

小びんに白髪が目立って来ても まだまだ止みそもない浮気　日本橋・宮坂しのぶ

◇

女漁りも根気がなくて 年に気がつくいい亭主　選者

神田山陽会　十八日六時、本牧亭　山陽が自作「絵本三国誌」と神田派十八番、次郎長外伝「庄太と安」の二席を口演するほか如燕、貞吉などが出演する。

おしゃべり横丁

売春法案再燃

また視察がしてみたいんでしょ。

―代議士の妻